

- 1 住みよいまちを力を合わせつくります
- 1 きれいな緑と水と空を守ります
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にします
- 1 すぐれた教育と文化を育てます
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざみます



むこう・元気っ子支援プラン

「向日市次世代育成支援行動計画」を策定



「向日市次世代育成支援行動計画」

は、「未来をひらく子どもの育ちをみんなで支え喜び合えるまち」を基本理念としています。

子どもを持つこと、育てることに喜びを感じることでできる社会の実現をめざし、市が今後5年間(平成17~21年度)に進めていく施策の方向性や目標を総合的に定めています。

保育サービスの成果目標一覧

事業名	成果指標	現状(平成16年)	目標(平成21年)
平日保育サービス	入所定員	830人	970人
延長保育	1時間延長	6か所	全園
	2時間延長		1か所
一時保育	実施箇所	2か所	2か所
休日保育	実施箇所		1か所
病児保育	実施箇所		1か所
留守家庭児童会	入所児童数	445人	460人
ファミリーサポートセンター	実施箇所	1か所	1か所
子育て支援センター	実施箇所	4か所	5か所

この計画は、次代を担う子どもの育成や子育て支援などについて国が定めた「次世代育成支援対策推進法」に基づき策定したものです。

市では策定にあたって、子どもの幸せを第一に考える「子どもの視点」、子育てと仕事の両立を支援し、子

育ての孤立化を防ぐ「家庭への支援の視点」、地域ぐるみで豊かな子育て環境づくりをめざす「地域の視点」の3つの視点を基本にしました。

また、計画の実施については、次の5つの基本目標を定めています。

「向日市次世代育成支援行動計画」 5つの基本目標

① 安心して子どもを生み育てるために

子どもを生み育てることに安心と喜びを感じられるまちをめざします。妊娠・出産・子育て期を通じて親子の健全な生活を支援する保健・医療体制の充実を図ります。また、学童期や思春期における心と体の問題への対応、食を通じた心身の健全育成、いのちの大切さや家庭の意義について、男女がともに担っていくことを推進する施策などを展開します。

② 家庭での子育てを支えるために

子育てに不安や悩みを抱えた保護者や家庭が孤立することなく、必要な情報を得て、相談や適切なサービス利用につながるような体制をめざします。子育てに関する相談や交流事業、子育て学習の機会や情報提供など相談・支援体制の充実を図ります。また、様々な状況にある子どもや子育て家庭に対するきめ細やかな対応、児童虐待防止ネットワークの充実などの施策を展開します。

③ 子育てと仕事を両立させるために

働く男女が子育てと仕事を両立させることのできる社会をめざします。産休・育休などを取得しやすい職場づくりや柔軟でゆとりのある勤務形態の普及など、子育てしながら働きやすい労働環境の整備、就労形態の多様化に対応した保育サービスの充実を図ります。

④ ゆとりある子育て環境のために

ゆとりをもって子どもを育て、いつまでも快適に暮らせるまちをめざします。子どもたちがのびのびと安心して遊べる環境づくり、子育てにかかる経済的支援、子ども・子育てにやさしい生活環境の整備、子どもを交通事故や犯罪の被害から守るための取組みや有害環境対策などの施策を展開します。

⑤ ふれあい育む地域をめざして

少子化、核家族化、地域連帯の希薄化などにより、子ども同士や異世代間の交流が減少している中、子どもの様々な体験と育ちを支える地域づくりをめざします。子どもの個性を生き、豊かな心と生きる力を育む教育の推進、地域における子育て支援と子どもたちが多様な体験活動に参加するための条件整備などの施策を展開します。

■貴重なご意見ありがとうございました

計画策定にあたり今年3月に実施した「向日市次世代育成支援行動計画(素案)」への意見募集に市民の皆様から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。お寄せいただきましたご意見については、この計画策定の参考にさせていただきました。また、今後も市政に活用させていただきます。

皆様からのご意見と、それに対する市の考えは、3ページで紹介しています。

■概要版を全家庭にお届けします

「向日市次世代育成支援行動計画」は、子育て中の家庭だけでなく、地域全体で取り組む計画であることから、この概要版を5月下旬に全戸に配付します。

また、計画の全文を5月20日(金)から向日市ホームページ(<http://www.city.muko.kyoto.jp/>)に掲載するほか、市役所1階情報公開コーナーおよび各地区公民館・コミセンなどに置いています。

お問い合わせ

子育て支援課 子育て支援係
(内線349)



石室内の様子

物集女車塚古墳石室一般公開

石室で歴史を体感しませんか

物集女車塚古墳(物集女町南条)石室の一般公開が5月23日から始まります。

物集女車塚古墳は、6世紀中頃の前方後円墳で、乙訓地域一帯を治めた豪族の墓とされています。

古墳の石室の中を見ることが出来る全国的にも珍しい催しをぜひご体験ください。

開催期間/ 5月23日(月)~27日(金)

午前10時~正午・午後1時15分~4時30分

場所/ 物集女車塚古墳

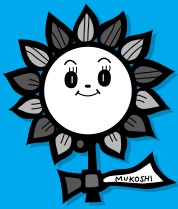
(物集女町南条・物集女街道沿い)

●受付/ 5月15日(日)から20日(金)までに、文化資料館 ☎931 1182に電話でご予約ください。(午前10時~午後5時 X 5月16日(月)休館日)

お問い合わせ

文化財調査事務所
☎931-9901(土・日曜日を除く午前9時~午後5時)

暮らしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。

向日市役所への(ファックスは☎922 6587、郵便物は〒617 8665 向日市役所)、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jp)にお送りください。ファックス、郵便物、電子メールには、市役所のどの課(担当課名)へものかをお書きください。参加費などの記載がないものは無料でご参加いただけます。

☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

子育てサポーター養成講座

子育て中の家族を支援するために、お子さんを預かったり、幼稚園、保育所の送り迎えをする「子育てサポーター」を養成します。

日時・場所 / 6月23日(木)、28日(火)、29日(水) 午前10時～午後4時、保健センター

6月24日(金)午後1時～4時、向日消防署 (6月3日(金)午前10時～説明会)

対象 / 向日市在住の保育支援活動をしたい方。また、講座終了後に子育てサポーター(援助会員)として活動できる方。

内容 / 保育サポーターとしての心構え、病気の子どもへの世話、心肺蘇生法など16時間

申込み / 6月13日(月)消印有効までにハガキかFAXで、郵便番号・住所 氏名(ふりがな) 生年月日(年齢) 電話番号(FAXの有無) 子育て経験の有無 3日半の出席が可能か 保育士資格の有無 応募の動機を書いて、向日市ファミリーサポートセンター(〒617 0002 向日市寺戸町東野辺31)へ。後日、要項を郵送します。

全講座が無理な方はご相談ください。

☎向日市ファミリーサポートセンター ☎ FAX 932-7831

まなぼうや講座

「古代史講座(長岡京以前の乙訓地域)」

日時 / 6月～11月(毎月第1土曜日・全6回)午後2時～4時

場所 / 中央公民館

内容 / 弟国(オクニ)地名説話 弟国と兄国(エクニ) 物集女車塚とヨボ(継体)大王 オクニの向日神 オクニの火雷神 乙訓と葛野 講師 / 中村修さん(古代史研究者)

対象 / 成人30人
参加費 / 1,800円(6回分、資料代含む)
申込み / 5月16日(月)～30日(月)までに、向日市生涯学習推進サークル「まなぼうや」事務局・教育委員会生涯学習課教育総務係(内線322・324)へ。定員になり次第締切ります。

第1回ふれあい料理教室

日時 / 6月7日(火)午前10時～午後1時
場所 / 市民会館 料理実習室
内容 / 調理実習・昼食交流
対象 / 向日市在住で65歳以上の一人暮らしの方、または高齢者世帯の方30人

参加費 / 300円(材料費、当日徴収)
主催 / 向日市社会福祉協議会、向日市食生活改善推進員協議会

申込み / 5月16日(月)から向日市社会福祉協議会地域福祉係 ☎932 1961へ(土・日曜日を除く午前8時30分～午後5時)。定員になり次第締切ります。

はつらつ若返り教室

素敵に年を重ねていくためにみんなで一緒に考えてみませんか。

日時 / 6月1日(水)「老化ってどういうこと?」 7日(火)実技「いきいき運動!楽しく続けよう!」高木睦江さん(日本ダンス協会会員)

13日(月)講演「口元きたえて、笑顔パッチリ!」金子みどりさん(歯科衛生士)

20日(月)講演「認知症を病む人に寄り添える隣人へ」小澤勲さん(種智院大学客員教授)

30日(木)「教室のまとめ」 全5回午後1時30分～3時30分。・は公開講座

場所 / 保健センター
対象 / できるだけ全ての教室に参加できる方30人
申込み / 健康推進課保健予防係(内線357・339)へ。定員になり次第締切ります。

図書

おはなしひろば

絵本によるおはなし、紙しばい、手あそびなどを親子でお楽しみください。

日時 / 5月28日(土)午前11時～
場所 / 図書館

☎図書館 ☎931-1181

福祉

障害者(児)ふれあいレクリエーション

日時 / 6月5日(日)午前9時～午後5時
行き先 / ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
内容 / 日帰りバス旅行(昼食・自由行動)
対象 / 向日市在住の心身障害者(児)とその家族介護者80人

参加費 / 1人2,000円
申込み / 5月16日(月)から向日市社会福祉協議会地域福祉係(☎932 1961・FAX 933 4425)に、

障害者手帳をお持ちの上、参加費を添えて直接お申し込みください(土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時まで)。定員になり次第締切ります。

スポーツ

スポーツタイム「卓球」

日時 / 5月30日(月)午後3時～5時
場所 / 市民体育館
参加費 / 1人300円
申込み / 当日受け付け
持ち物 / 体育館シューズ、ラケット、ピン球(ラケット、ピン球は貸出しも行います。)

☎市民体育館 ☎932-5011

サービス情報

相談

特設人権相談

「人権擁護委員の日」の6月1日にあわせて、相談会を開きます。

日時 / 6月1日(水)午前10時～午後3時
場所 / 寺戸公民館

☎秘書広報課(内線295)

人材募集

デイサービスセンター非常勤介護職員募集

対象 / おおむね45歳までの週3～4日程度の勤務と土曜日出勤可能な方。経験者・介護福祉士・ホームヘルパー2級の資格取得者歓迎。

勤務場所 / 福祉会館内
勤務時間 / 午前9時～午後4時
採用予定日 / 平成17年6月予定
試験予定日 / 5月25日(水)面接

申込み / 5月20日(金)までに市販の履歴書に必要事項を記入、写真を貼付し、社会福祉協議会施設事業部 向日市デイサービスセンター(☎931 3294)へ。

健康

胃がん検診のお知らせ

胃がんは自覚症状に乏しいので、検査で発見することが大切です。

日時 / 5月26日(木)、27日(金)、30日(月)、31日(火) 時間はお問い合わせください

場所 / 保健センター
対象 / 向日市在住の40歳以上の方
検診費 / 400円(免除になる方もいます)

☎健康推進課保健予防係(内線357・339)

小児救急電話相談事業

府では、小児救急患者の保護者などが全国統一番号(#8000番)に電話し、転送された医療機関の小児科担当看護師または小児科医師が電話相談に対応する小児救急電話相談事業を実施しています。

発熱、打撲、嘔吐、けいれんなど夜間に子どものことが心配になった場合には、お気軽にご相談ください。

相談対象 / 京都府内に住む15歳未満の子どもおよびその家族など

実施時期 / 1年365日(年中無休)
相談時間 / 午後7時～11時(土曜日は午後3時～午後11時まで)

携帯電話およびダイヤル回線からかける場合は、☎661 5596に直接ダイヤルしてください。

大人も子どもも みんなで守ろう 歯の健康

歯のひろば

5月22日(日) 午前9時30分～正午
保健センター(寺戸町東野辺31)

※車でのご来場はご遠慮ください。

向日市在住の方(乳幼児～高齢者)対象

「食べる楽しみ」「話す楽しみ」は、口の中の健康から。子どもから大人まで、年に一度は歯のひろばで口の中の健康チェックをしてみませんか。

内容

歯科健診・歯科相談、
染め出し・ブラッシング指導
体験コーナー(口臭チェック)

共催 / 向日市・京都府歯科医師会乙訓支部

☎健康推進課(内線357)・子育て支援課(内線338)





市民の情報掲示板

市民の皆様から寄せられた「会員募集」「催し」などの情報を掲載しています。掲載については、秘書広報課(内線240)にお尋ねください。

催しなど

京都西山ハイキングクラブ クリーンハイク

日時 / 6月5日(日) 午前9時~(雨天中止)
コース / 金蔵寺~淳和天皇陵~天皇陵道
集合場所 / 阪急東向日駅タクシー乗り場
持ち物 / 弁当、水筒、おやつ、雨具、タオル、軍手、あれば火バサミ
他に3コースあります。お問い合わせください。
☎田中さん ☎922-4015

乙訓山の会 クリーンハイク

日時 / 6月5日(日) 午前9時(雨天中止)
集合場所 / 清滝、表参道鳥居前
コース / 梨ノ木道、首無地蔵、竜ノ小屋など
☎平田さん ☎921-5946

クラシックギター合同発表会

日時 / 5月29日(日) 午後1時30分~4時30分
場所 / 市民会館
内容 / クラシックギター独奏、重奏、合奏
出演 / ソレイユ、セシリア、長岡ギター愛好会ほか
☎岩崎さん ☎932-2887(夜間)、大西さん ☎932-2431(昼間)

会員などの募集

泉会ペンクラブ

手紙やハガキの書き方などを万年筆やボールペンを使って練習しています。初心者大歓迎です。
日時 / 第1・3土曜日 午前10時~正午

場所 / 中央公民館
会費 / 月1,200円
☎松田さん ☎934-6330

ステップ・アップ

ショートテニスのビジター生を募集します。
日時 / 毎週土曜日午後7時~9時
場所 / 向陽小学校 体育館
参加費 / 300円(毎回、ビジター料金)
☎中野さん ☎933-3791

向日フレンズ(少年野球)

楽しく野球し、よき友達をたくさんつくろう。土曜日の練習を見に来てください。連絡お待ちしています。
対象 / 小学1~6年生の男女
会費 / 月2,500円(保険代・レクリエーション代含む)
☎吉永さん ☎934-1645、友岡さん ☎932-1170

いっしょに生物調査しませんか

乙訓地域の草花や樹木、昆虫、水生動物、魚類、両生類、ほ乳類などの野生生物の調査をしませんか。
日時 / 主に土・日曜日
5月中旬からヒメボタルの調査員を募集しています。
☎乙訓の自然を守る会 宮崎さん ☎954-1429

フリーマーケット「リサイクルひまわり市」

日時: 5月29日(日) 午前10時~午後1時
(雨天の場合6月5日(日)に延期)
場所: 向日町競輪場

当日駐車場を用意していますが、たいへん混雑しますので、自動車の利用をお控えください。出店の受付は終了しています。

☎環境政策課環境衛生係(内線226)

「乙訓地域のあり方を考えるシンポジウム」を開催しました



「乙訓地域のあり方を考えるシンポジウム」が2月11日、長岡京市中央公民館市民ホールで開か

れ、市民など約350人が会場に訪れました。「これからのまちづくりと市町村合併」と題して、新川達郎さん(同志社大学大学院教授)の基調講演が行われた後、「これからの乙訓を考える」をテーマに、乙訓で活躍する各種団体の代表4人と、行政を代表して河原崎進乙訓市町会会長(大山崎町長)を討論参加者とした公開討論会を行いました。討論参加者らは、これからのまちづくりについて熱心に議論しました。

シンポジウムの講演録などは、今後市ホームページ、市役所情報公開コーナーで公開する予定です。
☎政策協働課(内線280)

議会開催予定

5月26日(木) 本会議(提案説明) / 議場
6月10日(金) 本会議(一般質問) / 議場
13日(月) 本会議(一般質問) / 議場
14日(火) 本会議(予備日)
16日(木) 厚生常任委員会 / 大会議室
17日(金) 建設環境常任委員会 / 大会議室
20日(月) 文教常任委員会 / 大会議室
21日(火) 総務常任委員会 / 大会議室
24日(金) 本会議(委員長報告・討論・採決) / 議場

時間はいずれも午前10時からです。どなたでも傍聴することができます。一般質問の事項は、公共施設などで事前に公表します。

☎議会事務局庶務係(内線318)

「向日市次世代育成支援行動計画(素案)」に対するご意見と、市の考え方

子育てと仕事を両立させるために

■意見の内容■ 育児休業取得中の保育を実施してほしい。

●市の考え方● 育児休業取得中の保育所での保育については、国の通知により、次年度に小学校への就学を控えている場合など例外的に保育が認められる場合がありますが、原則としては、保育ができないこととなっています。

■意見の内容■ 父親の長時間労働を、社会的な力でやめさせるようにしていくべきではないでしょうか。

●市の考え方● 男性の長時間労働については、ご意見のとおり、社会的に考えていく問題であると考えられます。

本市では、育児・介護休業制度の周知を図るとともに、特に男性労働者が取得しやすい環境づくりを事業主に周知するよう努めています。

次世代育成支援対策推進法では、従業員300人以上の事業所には、企業として次世代育成計画の策定が義務づけられていることから、各事業所の計画の中で、事業主の責務として位置づけいただくことも可能かと考えています。

■意見の内容■ 保育所の入所定員を増やすにあたっては、保育サービスの拡大に見合う施設の増設、保育士の増員に力をいれて進めてほしい。

●市の考え方● 市では、増加する保育需要に対応

するため、既存の保育所の増築や統合により、保育所定員の拡大に取り組んでいます。

今後も、保育環境の整備に努めるとともに保育定員の拡大に取り組んでいきたいと考えています。

■意見の内容■ 病児(病後児)保育の早期実現を望みます。

●市の考え方● 病児(病後児)保育については、医療機関とも協議をするなかで検討していきたいと考えています。

■意見の内容■ 向日市にも京都市子ども未来館のような施設ができることを希望します。

●市の考え方● 本市で、京都市と同様の施設を設置するのは、厳しい状況にあります。

こうしたことから、本市では、子育て支援センターを核に、地域の子育て支援に努めています。

今後も交流事業に取り組むなど子育て中の親子が安心して遊び、交流できる場の充実に取り組んでいきたいと考えています。

ゆとりある子育て環境のために

■意見の内容■ 児童公園の整備、補修をしていただきたい。

●市の考え方● 遊具の点検については、職員によるパトロールや、専門業者による保守点検を行い、遊具の安全管理に努めています。

さらに、清掃などの日常的な管理を地域の自治会な

どに委託し、公園内の良好な維持管理を図っています。

今後、市民の皆様が安心して、安全に公園を利用できるよう努めていきます。

■意見の内容■ 乳幼児医療費助成制度の拡大を望みます。

●市の考え方● 幼児医療費助成制度については、他の市町が拡充されていることについては、十分承知しています。

しかし、本市では、財政が非常に厳しい状況にあることから、府の制度において拡充されるよう強く要望しているところです。

「不審者情報提供」について

●市の考え方● 不審者情報については、教育委員会から各学校長に連絡し、学校から文書や連絡網で保護者に連絡していますが、情報をより早期に、かつ、正確な連絡を求める声に応えるため、PTAによる携帯電話を使用したメール配信を開始したところです。

募集期間 3月1日~11日

提出者 9人

市民意見の広報むこうへの掲載にあたっては、複数の方から提出された意見のみを掲載させていただきました。「向日市次世代支援行動計画(素案)」について、市民の皆様からいただいた意見の内容と、市の考え方は、5月20日(金)から、市役所情報公開コーナーおよび市ホームページで公開します。

消費生活

悪質商法にご用心

パソコンや携帯電話のウェブサイトへ接続しただけで、いきなり料金を請求する不当請求

パソコンや携帯電話のウェブサイト(ホームページ)で、何らかの項目を選択し、接続したところ、いきなり「登録になりました」とか「入会ありがとうございます」などと表示され、料金を請求されたという相談が増えています。

どうすればいい?

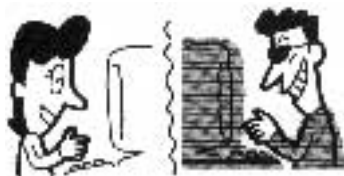
電子メールを開いたり特定のウェブサイトへ接続しただけでは有料サイトの利用契約が成立したとはいえません。不当に利用料金を請求されたときは、毅然とした態度で無視しましょう。

請求時に「IPアドレス」「接続プロバイダー」「個人識別番号」「メールアドレス」などが表示されることがあるので個人情報を知られたと不安になります。しかし表示されたこれらの情報から個人を特定することはできません。

これらの請求は、インターネットの仕組みを悪用して、消費者に個人情報を知られているのではないかという不安感をもたせ、支払わせようとする手口です。あわてて業者へ連絡をとることは、新たな個人情報を知らせることになるので避けてください。

不当請求時の記録は、できるだけデータで保存しておきましょう。トラブルに巻き込まれたときの重要な資料になります。

トラブルを避けるために、「有料」なのか「無料」なのか、利用規約はあるのかなどを、必ず確認してから、接続するようにしましょう。



ご相談ください
消費生活相談

毎週水曜日・午前10時～午後4時 毎週月・金曜日・午後1時～4時
市民相談室

お問い合わせ 環境政策課市民安全係(内線249、235)

統計

知って納得 国勢調査 ②

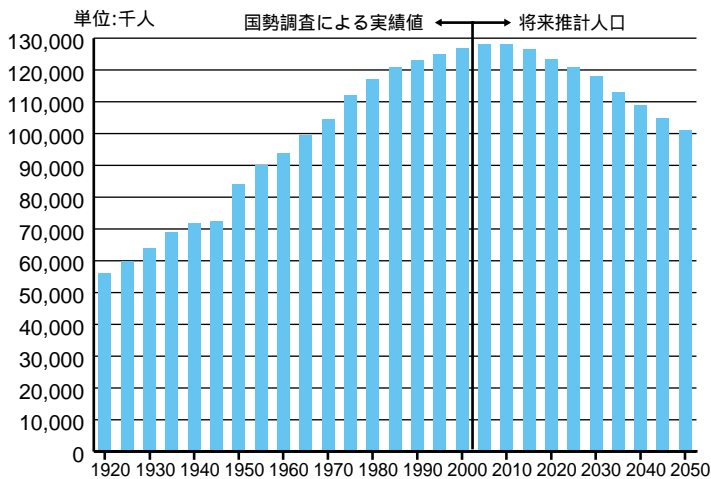
●人口構造転換期の実態を明らかに

現在、日本は人口の大きな転換期を迎えようとしています。平成12年国勢調査の資料から、これまで増え続けてきた日本の総人口は平成17年(2005年)ごろに頂点に達し、それ以後は

減少していくことが予想されています。それとともに少子高齢化がいつぞい進み、社会を支える人口の構造も大きく変わろうとしています。社会経済が大きく変化しつつあるこの時期に行われる平成17年国勢調査は、各種施策の最も基礎となる人口・世帯について、人口構造の大きな転換期にある最新の実態を明らかにします。

今回の調査からは、**高齢化の進行や出生率の低下などを明らかにする男女・年齢に関する統計**
世帯規模の縮小や単身世帯の増加などを明らかにする世帯構造に関する統計
雇用環境の変化などを明らかにする就業状態に関する統計
などの基礎資料が得られます。これらは、日本の実態を把握し、今後、国および地方自治体が行政施策を進めていくために欠かせないものです。

日本の総人口の推移(1920年～2050年)



資料:総務省統計局ホームページ「CENSUS PARK(センサスパーク)」

お問い合わせ 情報統計課情報公開係(内線369)

歴史

むこうしの城と国衆

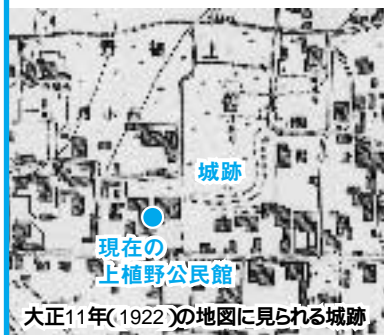
その2 上植野の城跡と坂上田村麻呂伝説

向日市南部の上植野には、向日神社の御旅所があり、まわりは昔から民家が集まっているところです。集落のほぼ中央北寄りに、昭和28年(1953)に建設された市営住宅があり、この付近が室町時代頃の城跡と考えられます。

地元の方によれば、市営住宅の建設以前は太平洋戦争中の食糧増産時に開墾された畑だったそうです。敷地の南側や西側には、堀のようなくぼみがあったといわれています。この場所は昔から「田村麻呂の屋敷跡」との言い伝えられてきました。平安初期の蝦夷討

伐で有名な坂上田村麻呂のことです。大正11年(1922)の地図を見ると、竹藪地の東から南にかけて鉤(かぎ)の手に折れる高まりがあり、これが土塁跡です。南辺の土塁跡は近年まで比較的よく残されていましたが、現在では南東隅に立つ樹木の根元に少し残るだけになっています。北側にある南禅寺末寺の持泉寺には、江戸後期の天保4年(1833)の絵図が伝わっています。絵図には、境内の南に接して四方を堀に囲まれた方形の竹藪地が描かれ、寺の「添え持ちの藪なり」と記されています。集落の真ん中にぽっかりと、ここだけが江戸期から戦後しばらくまで、まとまった竹藪や畑でした。四方を囲む堀や、はっきりとした土塁跡などからして、中世の城跡とみてよいでしょう。明治時代に入ると、京都府地誌編さんのために、

府下町村の史跡調査を始め、その中で明治16年(1883)に上植野へ城跡の有無についての問い合わせがきます。上植野側からは、持泉寺南の竹藪地を報告し、寺域も含めて南北60間余(約108m)・東西40間余(約72m)の場所の実地調査が行われました。この時、寺の住職は「村では田村將軍の居城跡と聞き伝えている」とも報告します。今に残る言い伝えは、明治の初めから言われていたことでした。長岡京時代の末期に都から征討に出発したはずの田村麻呂の屋敷跡がどこかにあってもいいですが、宮域の中心部に接するこの場所、というのはちょっと考えられません。しかし、武人として名高い將軍の居館跡として土地の人に受け継がれていたことはたいへん興味深く、この城跡の区画が長く維持されてきたことにもつながっているのでしょう。



大正11年(1922)の地図に見られる城跡

新着図書のご案内

今月の一冊

きょうはいい日だね

宮川ひろ作 藤田ひお絵 PHP研究所
小学1年生になったばかりのしゅうへい。学校へ来るとなぜか声が出ません。学校には声どころがうまいて、僕だけ狙われているんだ。「もうき言葉が出てくるから、みんな待ってあげてね」と先生は言いますが...

一般図書

- 壊れる日本人 ケータイ・ネット依存症への告別 柳田邦男著 新潮社
- 指定管理者制度 出井信夫編著 学陽書房
- 大人が立ち止まらなければ 小柳晴生著 日本放送出版協会
- 子どもの不安症 小児の不安障害と心身症の医学 久保木富房編 日本評論社
- やさしい生活やさしい時間 雅姫著 集英社
- 私の人生ア・ラ・カルト 岸恵子著 講談社
- J-アニメーション究極大鑑 坂井由人監修 ぴあ
- 問題な日本語 北原保雄編 大修館書店
- 天国で君に逢えたら 飯島夏樹著 新潮社
- 古道具 中野商店 川上弘美著 新潮社
- 犬との別れ 三田誠広著 バジリコ
- デセプション・ポイント上・下 ダン・ブラウン著 角川書店

児童図書

- こどもがわかる経済ニュースの本 阪本将英著 中経出版
- クマは「クマッ」となく?! おもしろ動物生態学 熊谷さとし著 偕成社
- 手で食べる? 森枝卓士文・写真 福音館書店
- ぼくじょうにきてね 星川ひろ子文・写真 ポプラ社
- だれかののぞむもの 岡田淳作 理論社
- フルメタル・ビューティ! 花形みつる著 おおたうに画 講談社
- 魔女とふしぎな指輪 ルース・チュウ作 たんじあき絵 フレーベル館
- トロール・フェル上・下 キャサリン・ラングリッシュ作 あかね書房
- きみどこへゆくのか? スウェーデンの子どものうた アリス・テグネル作詞・作曲 エルサ・ベスコフ絵 徳間書店
- もしやもしやちゃん マレーク・ペロニカ文・絵 福音館書店
- ポッケのワンピース つちだのぶこ作 学研
- しまうまドライブス タミヒロコ絵 山川みか子文 デビット・シュミット原作 ソニーマガジズ

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181